

日本一の水源の郷をめざす道志村



### ぼくらは未来の消防隊（防災訓練）

- 臨時会／定例会 ..... P2～3
- 決算認定 ..... P4～5
- 一般質問（これが聞きたい） ..... P6～11
- 議会活動報告 ..... P12～13
- あの一般質問は・今（水利をそなえたヘリポート完成） ..... P14
- 紹介／がんばる人紹介（よしみちの会・消防署出張所長） ..... P15～16

みなさまの声を議会に

TEL : 0554-52-2112 FAX : 0554-52-2572 E-mail : gikai@vill.doshi.lg.jp

# 9月 定例会

9月定例会は9月9日から19日まで開催され、一般会計補正予算、特別会計補正予算、条例制定、平成25年度決算認定、などを審議し、原案通り可決しました。

また、6人の議員が一般質問をし、村政の考えを聞きました。

## おもな審議事項

### ●一般会計補正 2039万円を追加

#### おもな財源

国庫支出金	473万円増
村税	467万円増
繰越金	1115万円増

#### おもな使いみち

社会保障・税番号制度システム整備費	769万円増
鳥獣害ネット工事請負費	750万円増
村道維持費	405万円増

### ●条例改正

#### 道志村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

・この条例で定める基準は、『良質かつ適切な水準の教育や保育の提供を行うことにより、子どもが成長するために適切な環境が等しく提供されることを目指し、子どもの意志、人格を尊重して、常に子供の立場に立って教育又は保育を提供するように努める』ことを目的としています。

\*決算認定については、P4・5に掲載しました。



## 7月17日 平成26年第5回道志村議会臨時会

### 主な協議内容

- ・道志村鳥獣害対策実施隊の設置に関する条例  
(村で指名した人で、鳥獣被害防止に関する仕事をします)
- ・道志村各種委員等報酬並びに費用弁償条例の一部を改正する条例  
(鳥獣対策実施隊に報酬支払いをするための改正です)
- ・農業委員会委員の推薦について  
(議会で3名の推薦をしました)



# 議案等の質疑

本定例会で行った、協議会での質疑の一部を紹介します。



## Q 道志小、中学校の建替え費用について

- 道志小、中学校校舎建替え費用と補助金の額は試算でどの程度か

A 現在の試算では、費用総額は約13億円でその内交付金が約4億円程度と見込んでいます。

(学校施設等環境改善交付金 =  $172,100\text{円}/\text{m}^2 \times 55\% \times \text{面積}$ )



利用予定内装材

## Q 職員の人材育成について

- 職員の人材育成はどのようにしているか

A 村の政策目標をより効率的に実現するため、職員の人材育成やスキルアップを目的に、山梨県や、国の研修期間で他市町村と合同で各種研修に参加している。

25年度実績：階層研修5名 技能研修15名



## Q 浄化槽事業について

- 浄化槽事業の進捗状況は

A 現在、計画基数577基に対して設置済み507基で達成率約88%となっています。

また、本年度は15基予定しており、27年度以降についても31基申し込みがあるため、事業期間の延長を横浜市と検討しています。



検査状況



## Q 高規格救急車について

- 今年度買替え予定の高規格救急車の契約は

A 契約が終り、必要な医療器具の取り付け等の改造をして今年度末に納車予定です。

# どうつかわれたか

会計(7会計の合計) 8億1547万円

## 平成25年度 一般会計の決算

- 歳入(はいつてくるおかね) … 19億6702万円
- 歳出(どうつかわれたか) …… 18億7658万円
- 繰越金(つぎのとしへひきつぐおかね) 1875万円
- 実質収支(のこったおかね) …………… 7169万円

(単位：千円以下切捨て)

## 平成25年度 特別会計の決算

会計名	歳入総額	歳出総額
国民健康保険	2億7512万円	2億7498万円
国民健康保険診療所	1億2026万円	1億2026万円
簡易水道事業	9094万円	9074万円
介護保険	1億9634万円	1億8904万円
介護サービス事業	130万円	130万円
浄化槽事業	9747万円	9737万円
後期高齢者医療	4178万円	4178万円
合計	8億2321万円	8億1547万円

平成25年度  
決算認定

# 27億円が

## 【一般会計 18億7658万円・特別

### 【一般会計の目的別歳出】

#### ●議会費

25年度 3721万円  
24年度 4294万円

#### ●総務費

25年度 3億461万円  
24年度 3億452万円

#### ●民生費

25年度 2億4039万円  
24年度 2億3835万円

#### ●衛生費

25年度 1億344万円  
24年度 9302万円

#### ●農林水産業・商工費

25年度 2億2898万円  
24年度 3億391万円

★24年度は遊歩道改修工事・公衆便所改修工事含む。

#### ●土木費

25年度 1億8489万円  
24年度 2億1942万円

★村道の新設改良費の減少

#### ●消防費

25年度 1億8281万円  
24年度 2億4013万円

★24年度は退職に伴う支払金含む

#### ●教育費

25年度 1億6998万円  
24年度 1億8957万円

#### ●災害復旧費

25年度 616万円  
24年度 1733万円

#### ●公債費(借金の支払い)

25年度 2億5726万円  
24年度 3億1145万円

★過疎債の返済金の減少

#### ●諸支出金

25年度 1億6085万円  
24年度 1億1904万円

★公共施設整備等積立金の増加

**監査の結果** 財政の健全化判断比率の指標で、実質公債費は5.5%と、早期健全化基準25%を大きく下回っているため、健全な財政状況であると判断する。また、各課の事務、事業執行状況については適正に処理されている。

# Q 避難勧告等の 迅速な伝達は



水越茂広 議員

## 水越

広島市の大規模な土砂災害を受け、深夜や未明に避難勧告や避難準備情報を発令する場合、住民にどう周知を図るのかお聞きします。

現在、本村の伝達手段は、防災無線や告知端末機ですが、住民が寝ていたり、雨音でかき消されたりして、住民に情報が確実に伝わらない恐れが指摘されています。

**A** 夜間は、役場職員・消防団員が避難誘導

## 村長

避難情報の発令については、住民の方々の生命・財産にかかわることであり、その時々状況により判断し発令してい

ますが、発令の時機などにおいての難しさがあります。道志村における避難情報の発令基準については、3段階の避難情報を発令しています。(別掲)

この発令基準により、これまで、避難情報を発令したが、夜間においては、役場職員及び消防団員が避難誘導を行っていま



防災無線設備

## 水越

**Q** 自主防災組織の強化を図ることが必要では

地域ごとに自主防災組織を作り、災害に備えた体制を強化する必要がありますがあるのでは。

**A** 消防団役員経験者に協力を要請

## 村長

避難情報の伝達ですが、発令の時間帯や諸条件によっては、的確に情報が伝わらない場合も考えられますので、「自主防災組織」の活動の効果も大きいと考えています。

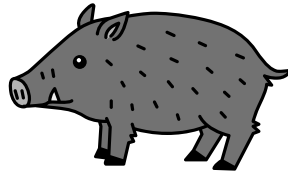
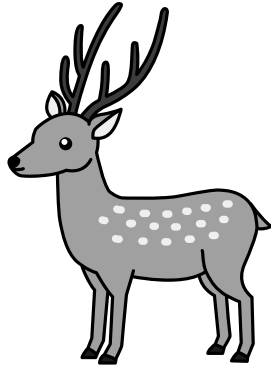
現在、村の自主防災組織は、自治会ごとに活動していますが、今後は、消防団役員経験者等に協力を

お願いし、自主防災組織の強化・充実に努めていきたいと考えています。

### 【避難情報の発令基準】

- ① 避難準備情報・・・人的被害の発生する可能性が高まった状況のとき。
- ② 避難勧告・・・人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況のとき。
- ③ 避難指示・・・人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況や人的被害の発生した状況のとき。

# Q 鳥獣害ネットの 修繕は



佐藤

今年2月の大雪により鳥獣害防止ネットの一部が倒壊、損傷した。今後、鳥獣による作物被害が増えると考えられ、早期修繕が必要です。現在の状況と今後の対応について伺います。

A 本年度中に  
復旧予定

産業振興課長

鳥獣害防止ネットについては、平成16年度から中山間地域総合整備事業、県単土地改良事業等により、整備しまして15地区、総延長L＝25,890mとなっています。

その内、本年2月の雪害により、14ヶ所L＝696mが被災し、破損があったことを確認したので、本年度中に補助事業を導入し、復旧したいと考えます。

なお、予算に関しては、本定例会において、補正予算(案)に752万円を計上しています。



雪害で壊れたネット

# Q独自の 森林整備は



たつよし  
長田達義 議員

長田

道志村の民有林は、7468haあり、杉を主とした人工林は3856ha、造林公社・公団等は1800ha、残りの2000haの整備が必要で、森林組合の森林環境税を使った事業は年間20ha位ですが、村でも独自の森林整備を行う計画はないか。

A 林業経営者と話し合う

村長

民有林の整備については、個人の財産であり、村が直接個人の財産を整備することは、難しいと考えます。今後、林業経営者との話し合いをおこないながら具体的な助成方法を検討します。

Q 財源は横浜市にお願いできないか

A 下流域の問題でもある

村長

道志村の森林整備や自然環境の保全は、道志村だけの問題ではなく、下流域である横浜市の問題でもあります。今後、村の森林整備の現状と必要性について説明し、支援を求めています。

長田

Q 後継者の育成、機械化は

道志村森林整備計画に林業後継者の育成、林業機械化等の推進は。

A 材としての

価値を高める

村長

間伐、枝打ち等の森林整備を推進し、商品開発やブランド化により材としての価値を高め、需要の拡大を図るための政策的支援が必要だと思います。

長田

Q 森林施業実施計画について、その後検討したか

A 森林整備の促進を図る産業振興課長

森林施業実施計画については、法律の変更に伴い、森林経



整備された森林

営計画に計画名が変更しました。森林経営計画については、村が作成している森林整備計画に適合したものを森林の所有者、又は、森林経営の受託者が作成する計画であることが、森林法第11条に明記されています。

民有林の整備については、村が施業主体に対して、経費を助成し、森林整備の促進を図ることが望ましいと考えており、平成26年度も予算計上していますので、実際に計画を作成し、森林整備を進めている南都留森林組合への助成を予定しています。

「再質問あり」



# Q 村民との 直接対話は



たかあき  
池谷高明 議員

池谷

村民との直接対話及び村民の意見を聞き、政策に取り入れていく事は大変大事な事と考えるが、村民との直接対話について、いつどのように進めていくのか。

A 10月下旬より

開催予定

村長

住民の皆様方のご意見を拝聴することは、村政運営を行う上で必要不可欠であり、対話での、ご意見、ご提言などを政策に反映していきたいと考えています。

以前に行われていました「いきいきふれあいトーク」を参考に、実施時期と開催内容を検討しました。



H24 ふれあいトーク

池谷

○時期は、10月下旬から12月上旬までの間に日程調整する。  
○時間は、午後7時30分から9時位までの時間帯にて行う。  
○会場は、以前の出席状況を勘案して地区割りを行う。  
以上により、日程等調整中です。住民の皆様のご意見を拝聴したいと考えています。

3月定例会で斎場の必要性についてお尋ねしました。村民のニーズ調査やその必要性について検証していきたいと答弁されました。  
そこでお尋ねします。検証はされたのでしょうか。これらだとするならば、いつからどのようにするのか。

A 総合計画村民

アンケート調査で、要望なし

村長

道志村の死亡届件数は、平成22年度から平成25年度までの4年間で69件あり、その平均は年17件になります。また、平成22年度からはすべての届け出が、村外での火葬届になっており、埋葬届は0件です。

このような状況の中で、「斎場の必要性について」は、今後も十分に検討していくべき事項とは考えていますが、道志村総合計画村民アンケート調査においても、斎場整備の要望はありませんでした。  
このようなことから、「村民のニーズ調査やその必要性につ

いての検証」は行っていないです。

まずは、最重要施策であります、小学校・中学校の建設と、私の掲げている「福祉村構想」の政策実現に向けて全力で取り組んでいきたいと考えています。

「再質問あり」

# Q (仮称)神地スポーツ 広場の活用は



山口

横浜市道志青少年  
野外活動センターの  
うち、神地にある施  
設（私たちは神地ス  
ポーツ広場と呼んで  
いましたけど）その  
施設が平成25年3月  
31日をもって道志村  
に移譲されました。  
現在、全然使われ  
ていないのですが、  
今後どのように活用  
していくのか。

A 「地域密着型介護  
老人福祉施設の整  
備予定地にしたい

村長

私が村民の皆様にお示ししている、「福祉村構想」の実現の  
第一歩は、

高齢者の皆様が介護を必要となっても、安心して道志村の中で生活をしていただける施設として、「地

域密着型 介護老人福祉施設」を整備したいと考えています。

この福祉施設を整備するためには、現在計画中の第6期の介護保険事業計画に位置付けることが大前提となります。

そのため、高齢者の保健福祉と介護保険事業の指針となる、「高齢者保健福祉計画及び第6期介護保険事業計画」を策定し、県との協議を進めていきます。この計画は、平成27年度から29年度までの3ヶ年計画であり、この3ヶ年に道志村が取り組んでいく方針と施策を計画に盛り込むものです。

そのため特に保健、介護が必要となる65歳以上の住民の皆様のご意見やご要望を幅広くお聞きし、計

画に反映させていくための住民ニーズ調査を8月に実施し、今その集計作業を行っているところです。今後は、この結果を踏まえて、幅広い住民の皆様を対象にした、事業説明会を

実施し、計画を前進させていきたいと考えています。その時は、整備する場所も大事だと考えます。

現在、神地地区のスポーツ広場を整備予定地として最優先に考えていますので、今後、議員各位にもご相談していきますので、よろしくお願い致します。

「再質問あり」



# Q 土砂災害の 予防策は



ひであき  
杉本秀明 議員

杉本

8月20日未明に発生した広島市の土砂災害はニュースを見ていても、目を覆いたくなるほどの災害です。

これは決して遠くの火事では無いと思います。本村も急傾斜地、などと言われる所が数多くあります。そんな危険箇所  
の事前災害防止策の状況と、災害が起きた時の他市町村との連携協定などがあるか、お聞きします。

A他市町村との災害時相互応援協定は

村長

道志村独自の協定関係における、自治体間の相互応援協定については次のとおりです。

\*相模原市と道志村との消防相互応援協定

\*都留市・上野原市・道志村消防相互応援協定

\*富士箱根伊豆交流圏市町村ネットワーク会議構成市町村災害時相互応援に関する協定（構成市町村として、

静岡県、神奈川県、山梨県の13市、20町、4村）

その他、団体等との災害時応援協定は

\*災害時における被災家屋状況調査に関する協定

（土地家屋調査士会・公共嘱託登記土地家屋調査士協会）

\*災害時における応

急対策業務に関する応援協定（道志村建設業協会）

\*災害時における応急対応業務に関する協定（水道機工株式会社東京支店）

都留市消防本部の協定関係により

道志村に関連する主な協定は

\*山梨県常備消防相互応援協定

\*都留市消防本部管内に適用される各種の協定

があります。

なお、災害発生時に迅速な対応をするため、専門的な技術、知識、資機材などを有している、自治体や村内外の民間事業者と協定を締結する必要性がありますので、今後、各方面と協議し進めていきたい

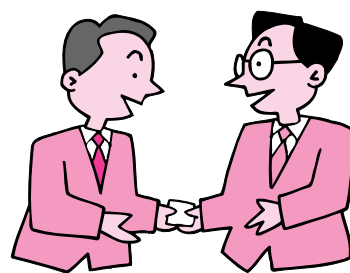
と考えています。

「再質問あり」



大雨による崩落現場

# 動 報 告



## 人口増加対策特別委員会

### ● 出会いサークル部会

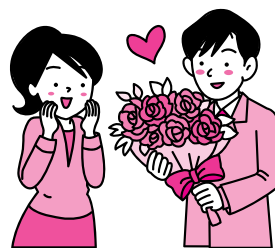
#### 婚活イベント開催が決まりました



婚活企画塾

県の主催する3回の婚活イベント企画塾に参加し勉強しました。

結婚相談員さん、婚活対象者の皆さんとの話し合いの中で、11月23日、24日に村内で開催することになりました。皆さんの参加をお待ちしております。



### ● 政策部会

#### 善之木地区に ヘリポートを・・・



現地調査

現状久保地区（大室指）にヘリポートがありますが山中湖よりで搬送が必要な場合ドクターヘリが先に到着するなど、都合の悪いことが、多々あります。善之木地区にもヘリポートが必要と考え



提言書提出

候補地の選定などの提案をするために活動してきました。

9月26日、場外離着陸場設置に関する提言書を村長に提出しました。

# 議 会 活

## 全国源流サミットに参加

(平成26年9月5~7日)

### “真の流域連携”とは何か

奈良県川上村において、全国16市町村の参加でサミットが行われ、源流と流域の連携と課題について話し合われました。コーディネーターの宮口先生(早稲田大学教授)のパネルトークが行われ貴重な意見を聞く事が出来ました。



## 清掃活動でゴミひろい



9月10日午後、やまゆりセンターから山伏峠迄の国道沿線の清掃をしました。

集落内には少なかったが、峠道にはペットボトル・空缶・不燃物等がたくさんありました。

マナーを守って村内をきれいに！！

## 6次産業をまなぶ

(平成26年9月6日)

伊賀の里モクモク(燻製の煙)ファームを研修しました。養豚農家が、経営難から組合を結成した農場でしたが、徹底したお客様本位の経営体制と公園的な作りが、家族が楽しめる雰囲気であるため、クチコミで広がり大盛況でした。

食事処は農場で取れた食材を使用し、残差を出さないためのバイキング方式でした。





# あの一般質問は今...

平成25年12月定例会

## 質問

地域おこし協力隊の活動内容及び採用人員は

## 答弁

主に地域おこしの支援活動を中心に5名採用

平成25年6月定例会

## 質問

水利をそなえたヘリポートは

## 答弁

林間広場に整備

その結果 **今は**



5名それぞれが自分たちの個性を活かした道をさぐりながら活動するかたわら、地域のお祭りや各種イベントなどの手伝いをして頑張っています。



平成26年3月に林間広場に100 tの耐水性貯水槽を整備し、自衛隊のヘリコプターによる消化活動にも対応可能な設備として完成しました。

**議会の考え**

5名全員が自分たちの道を見つけ、道志村へ定住するよう期待します。

空中消火用の水利を確保でき、安心・安全の村づくりに期待します。



紹介  
しょうかい  
介

# 花で癒しを

会長 山口 泰子さん

# よいみちの会

さて、今回私達の活動、「よいみち(413)道志会」の事を紹介させて戴く事になりました。

唐沢の信号、津久井山中湖線と都留道志線の交差点の所と野原地区の大野屋さんの脇に花植えをしています。

当初は、富士東部建設事務所の道路維持の担当の方に話したところ、是非にという事で五人ばかりの協力を得て、花の種を蒔いて植えました。それから二～三年たった頃でしょうか村の事業として「水源の郷づくり推進事業(やるべえ、やってんべえ)」という助成金活動が出来たことを知り申し込みました。

平成19年4月に、「よいみち(413)道志会」を発足しました。国道413号にちなんでの命名でした。

旦那様方にも協力をいただき、会費と三年間の助成金での活動が始まり、

当時の係だった志村工業さんに土を入れていただき、あじさい、さつきなどと蒔いた花の苗を植えたり道具を揃えたりしました。

今では女性だけ9名の活動ですが、道路維持の方で花を用意して貰い、年2回植え込みをしています。土手の草刈りは、達夫さんがいつも刈ってくれますし、花の苗なども貰いに行ってくれます。色々世話をしてくれるので助かっています。

年総会を二回、時には食事やお茶会をして今後の事などを話しながら楽しんでいきます。

野原地区は、いつも中野さんに任せており申し訳なく思っております。

道路維持には、毎年、いつ、何をしたらか報告書を出しています。また、その時次の花の要望もしております。

皆様、私達が作業している所を見かけたら一言声をかけてください。

運転に気をつけて。

これからも道志みちの癒しの一旦を担う事が出来たらと思っています。

ではこの辺で  
ごきげんよう  
さようなら



# がんばる人紹介

## 安心安全の村づくり

昭和50年4月道志出張所開設と同時に消防士を拝命しました。開設時は最小限の職員でスタートしました。現在道志出張所は、3部制の9名体制で勤務しております。近年消防を取り巻く社会環境は大きく変化しており、警防、予防業務の多様化複雑化、少子高齢化が進む中での救急業務の増大高度化や、大規模な災害への迅速な対応のほかテロ災害等への的確な対応の要請など消防に対するニーズは益々増大してきています。東海沖地震発生が指摘されている中、一昨年長又地区に自主防災組織が新たに結成されました。



都留市消防署道志出張所 所長 佐藤 重雄さん



火災の通報・救急車の要請は119

大災害が発生した場合、自治体、消防署、消防団などの防災機関だけでは十分な対応が出来ない可能性があります。自分の身を守る自助、地域の安全性を守る共助に関する知識能力を一人一人が身につけると共に、地域に最も適した防災組織づくりを村内全地区に展開していかなければならないと考えます。平成26年度は、行政の働きにより消防無線のデジタル化、高規格救急車の更新等を実施しております。大災害に対応し、救命率の向上を目指し職員一丸となって頑張ります。

## 写真募集中(議会だよりに掲載させていただきます。)

広報常任委員会  
委員長 山口 力  
副委員長 杉本 秀明  
委員 出羽 和平  
委員 水越 茂広

この「議会だより」も24号の編集の運びとなりました。年4回の定例会終了後に広報委員が中心で、編集しております。丁度6年経過したことになります。

業者に全面委託の議会もあるようですが、道志村議会は手作りの「議会だより」をモットーにして来ました。

最近、他の市町村から道志の「議会だより」は「読みやすくなつた」などと世辞？が聞こえてくるようになり単純な広報委員はその声を励みに頑張っているところです。

(水越茂広)

編集後記